

S.B.

機	機	機	機
TBF-1	SB2C-1	F6F-1	機
アヴェニジャー 乗員三	(ルダイバー) 乗員二	(ルキヤット) 乗員一	種
グラマン	カーキス	グラマン	製作會社
12.7X3	7.7X2 12.7X2	12.7X6	式
最大 1000	最大 545	100X2 Kg	爆 弾

四 敵機種 裝備及攻真法

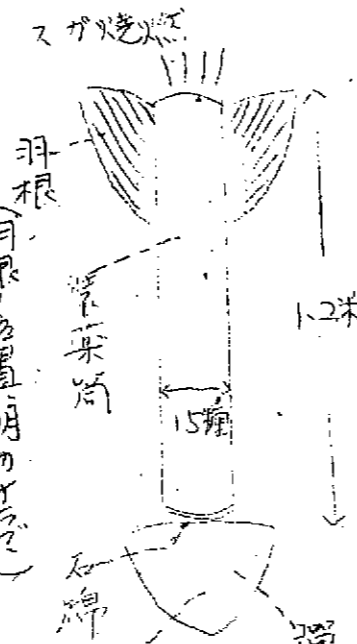
1. 先行戦闘機、制空下ニ編隊通常五機(毎二目標上ニ進入高度二〇〇米附近ヨリ急降下シ高度一五〇米附近ヨリ銃撃ヲ用如シ高度五〇米附近ニ至リ爆彈(燒夷彈)ヲ投下ス

2. 攻撃ハ際ハ太陽ヲ背ニシ我カ防空火器ノ照準ヲ困難ナラシメ又ハ断雲或ハ火災ニヨル煤煙ヲ利用シ我ヲ奇襲スルニ勤メ離脱ニナリテハ我カ防空火器ノ少キ海正面ヲ選定ス

3. 敵ハ徹底セル重兵集中攻撃ヲ實施シ目的ヲ達スル迄ハ徹底的ニ執拗ナル攻撃ヲ反復ス

4. 敵機群ハルキヤトハ口ヲト暴彈一ヲ裝着セルモノハ暴彈

1. 堆定圖左如シ



彈量不明トモ五〇〇。行程度ナシ

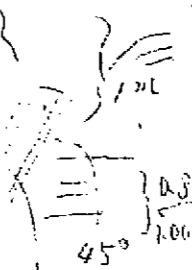
彈体(装薬筒ト比率及彈体ノ形) 状況不明ナリ

投下方法一般急降下爆撃ト同様ナルモ投下時火煙ヲ放出ス

彈著ノ景況左如シ

1. 船舶(三〇噸級)ノ舷側ヲ約45°方向ニ射貫シ同船ニ火災ヲ起サシメ、数分被弾ニヨリ沈没ス
2. 飛行場掩体内飛行機ヲ種々テ正確ニ爆撃シタルモノハ本爆彈ヲラスヤト思方セラル

3. 裝藥筒、空中ニ落下セル狀況左図、如シ



裝藥筒

4. 急降下爆裏ニテ離降自ヨハテミル結果命中精度良好

ニシテ且存速大テ以テ貫徹力大、小目標(掩体内飛行機

砲内等)ニ命中良好ナリ

5. 夕号機、標是ヲ困難ニラシムル多、錫塗布紙片(幅五耗長五十種

或ハ幅七耗長七十種)紙片、片面又ハ両面ニ錫ヲ塗布スヲ

陸地上空ニ於テ撒布ス

夕号機ニ対スル影響ハ不明(單テ夕号機ヲ有セシテモ夕号機ニ

飛行及射ト同様ニアラウ)管ニ兵々現出スルモ移動セザルヲ以テ氷

6. 単民離間、戰意打破ノ目的ト思性セラル、宣傳トシテ撒布ス

五. 敵潜水艦ノ狀況

1. 沖繩本島方面ニ於テハ、七五〇頃ヨリ湊川及久高島南方海面及

津聖島東方海面ニ敵潜水艦、或ハ洋上ニ或ハ潜没ニテ時々

上空ノ敵機ト連絡ヲ實施セルモノ、如シ

又與論島附近ニモ、三頃之ヲ確認セルモ爾後ノ行動不明ナリ

尚他ノ方面ニモ偵察或ハ警戒ニ出勤シタルモノト思惟セラル

ルモ詳細明カラズ

2. 奄美大島ニ於テハ敵潜水艦〇七五九同島北端至利西方ヲ砲

臺セルモ我カ守備隊ナク詳細不明ナリ

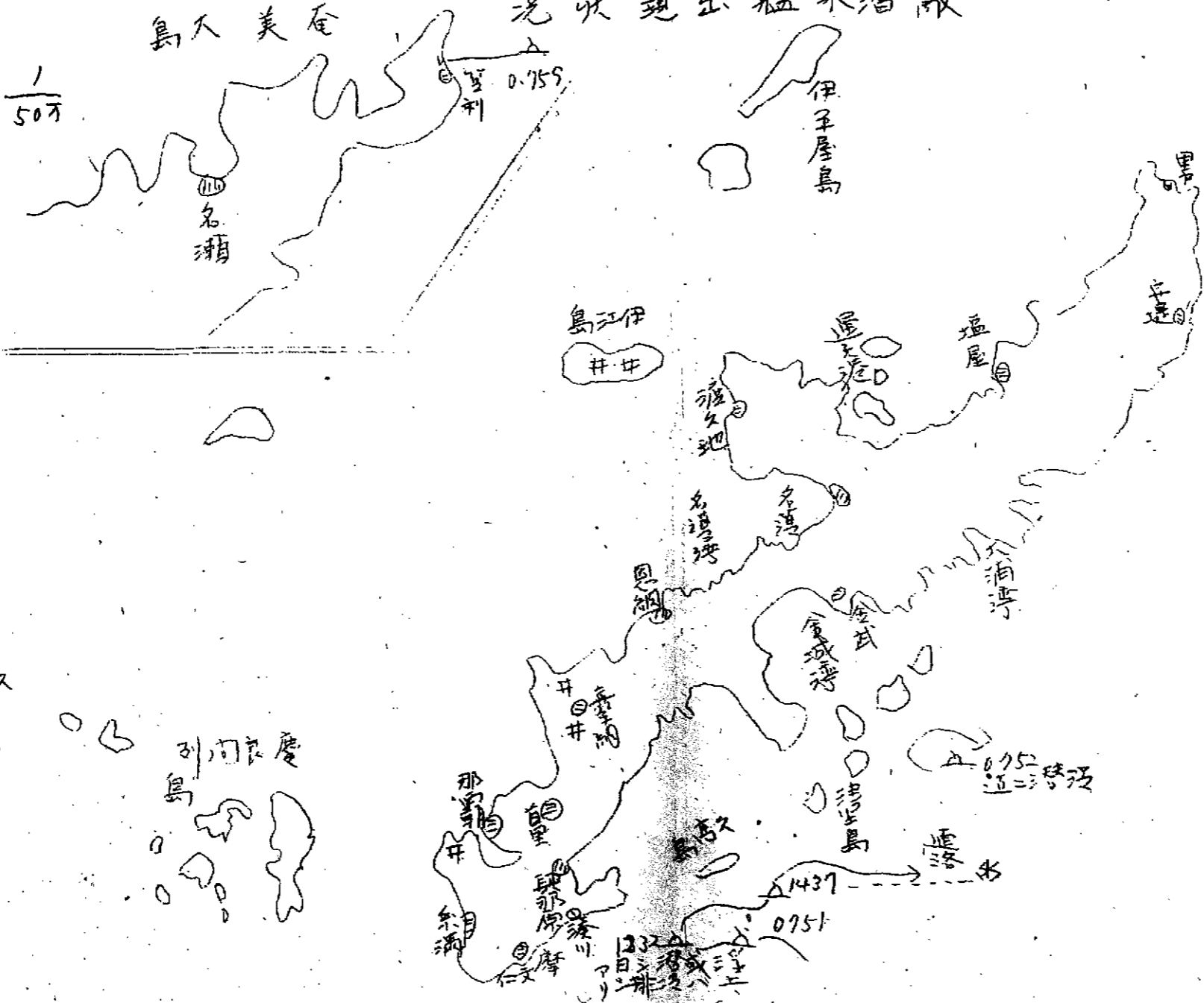
3. 確認シ得タル敵潜水艦出現狀況左圖第十、如シ

要圖第十

1/50万

奄美大島

敵潛水艇出現狀況



琉球島

敵潛水艇不明

久米島
儀間

慶良間列島

那覇
久米島
123
0751
1437
0752
大浦湾
金武湾
名瀬
伊江島
伊予屋島
奄美大島

考備	合	島本 繩沖	之 地 島 離	島	本 部	
本表外三師團ニ於テ八十三日一六。乃石平良西側ニ於テ一機ヲ 墜シ兼員一ヲ俘虜トス	計	7FD 23fc	28D	44 BS	隊	
	三七機	六	一	四	機	
		三式戰	小銃 LG MG	MA AA	MG MG	使用 火器
		不明	一三一〇	一三三〇 〇七二〇	一五三〇 〇七四〇	時刻
	不明		伊良部島西北ニ於テ海上	浜崎附近 浜崎附近	場 所	
				伊江島 伊江島	部落 部落	

八我損害
兵員死傷

部	隊	別	戰	死	計	傷	計	備	考
第三十二	連	司令部	1	1	4				
第九	師	團		3	3	4	4		
要塞	砲	七崩隊		2	2	1	6	7	
第四	砲	大隊							
第十七									
獨立	速射砲	第三十二中隊		1	1				
野戰	高射砲	第三十七大隊 第三中隊		1	1	3	3	6	
特設	砲	第三十三中隊							
第六十二	師	團	1	1	3	1	3	5	
獨立	速射砲	第三大隊					1	1	
獨立	機南砲	第四大隊							
第二十四	師	團	1	8	9	1	1	3	
獨立	機南砲	第三大隊	1	1	2				
獨立	速射砲	第七大隊							
		第二中隊							
		第二十三							
第三	野戰	高射砲司令部							
野戰	高射砲	第七大隊 第二中隊		1	1	2	2	2	
		第八十 第一中隊					2	2	
		八十一				5	5		
		三十七大隊 中隊		4	4	1	1	3	
獨立	機南砲	第三大隊					1	1	
		一〇四							
特設	警備	第三十四中隊 (三中队)		1	1				
獨立	混成	第四旅團		1	6	7	1	3	3
獨立	速射砲	第七大隊 第一中隊							
獨立	重砲	兵隊百餘							
特設	警備	第三十三中隊							
臨時	高射砲	隊(分)	1	1	3	1	8	9	
		(180)				3	3		

要建中八中队

宮石島陸軍病院

特警中二。九中队

特警中二一〇中队

陸勤中一〇九中队

特水勤中一〇一中队

野戰依井中十六中队

獨立混成中四十五中队

要塞重砲中八聯隊

特警中二二六中队

二二七

獨立自動車中二八中队

第十九航空地志司令部

第四重飛行場大隊

中五十一飛行場大隊

要建中六中队

中二八獨立整備隊

防衛築城隊(志)隊

中五十六飛行場大隊

中三獨立整備隊

中三飛行場中隊

經理部作業所

防衛築城隊(志)隊

中三軍進路飛行隊

直助飛行隊

軍通信隊

鐵東中三十七聯隊

中一港灣設定所

二

三

中五砲兵團關係

電波發信隊

第四九兵糧隊

中三工軍兵器勤務隊

中三野戰兵器修理所

中三七防護給水部

人天約一〇〇死
同約六〇傷

備人四死全四重傷

人天一五死
同七傷
備人一傷

二二

二二

二二

二二

二二

二二

	鐵甲三十七聯隊																						
	第一港灣設定隊																						
	三																						
	第五砲兵團關係																						
	電波警戒隊																						
	第四九兵地砲隊砲隊																						
	第三工軍兵器勤務隊																						
	第三師戰兵器修理所																						
	第十七防渡給水部																						
	獨立機團第九大隊																						
	沖繩陸軍病院																						
	第三師戰築城隊																						
	合	新	四	三	五	六	九	六	四	二	三												
	其他																						
	飛行隊二十三中隊		一	四		五																	
	沖繩聯隊司令部		二	二		四	五																
	音販安敵那朝分敵																						
	第一船船司令部沖繩支隊																						
	南方四航小隻船																						
	船工中二十三聯隊																						
	二十六																						
	高運輸送隊天降		一	五		六																	
	海上驅逐隊			九		三																	
	獨立海上輸送隊		七	七		七																	
	特設第七野戰船隊		三	三		三																	
	長谷川隊		一	一		二																	
計		四	五	五	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三
		四	五	五	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三	六	三

備人六九
三三傷

3. 航空関係, 損害
 1. 飛行機 燃彈定

機	行	艦	飛行機		艦		合計	摘要
			戦機 (千五二)	戦機 (千六二)	戦機 (千四三)	戦機 (千五三)		
輸送機	M(型)	輸送機	戦機 (千五二)	戦機 (千六二)	戦機 (千四三)	戦機 (千五三)	1700	① 独立艦隊所屬 ② 艦隊司令部 ③ 艦隊司令部 ④ 艦隊司令部 ⑤ 艦隊司令部 ⑥ 艦隊司令部 ⑦ 艦隊司令部 ⑧ 艦隊司令部 ⑨ 艦隊司令部 ⑩ 艦隊司令部
一式高機			一式高機				5600	
一式中機			一式中機				4400	
一式重機			一式重機				300	
一式偵察機			一式偵察機				5000	
一式偵察機			一式偵察機				7500	
一式偵察機			一式偵察機				20500	
一式偵察機			一式偵察機				6900	
一式偵察機			一式偵察機				球計	
一式偵察機			一式偵察機				3	

照明機 燃彈 大破
 飛着場 燃彈 大破

2

2

又 代用機 燃彈 大破
 飛着場 燃彈 大破

Category	Item	Status	Count	Remarks
油類	煤油	燒失	13	小線二於十
	煤油	燒失	23	塔三
	煤油	燒失	180	塔三
	煤油	燒失	13	塔三
	煤油	燒失	180	塔三
	煤油	燒失	2	塔三
	煤油	燒失	1	塔三
	煤油	燒失	1	塔三
	煤油	燒失	1	塔三
	煤油	燒失	1	塔三
彈藥	彈藥	燒失	100	塔三
	彈藥	燒失	100	塔三
機械	機器	燒失	2	塔三
	機器	燒失	2	塔三
	機器	燒失	1	塔三
	機器	燒失	14	塔三
	機器	燒失	2	塔三
其他	其他	燒失	2	塔三
	其他	燒失	2	塔三
	其他	燒失	1	塔三
	其他	燒失	1	塔三
	其他	燒失	1	塔三

代用品
使用可能
塔三

狀類爲
燧火
天破

丸五種
燧火
天破

丸九種
燧火

燃火彈
燧火

料七三冊
燧火

合水
燧火

彈
燧火

銃
燧火

彈
燧火

砲
燧火

式
燧火

式
燧火

式
燧火

式
燧火

式
燧火

113

2 1

180
燧火
天破

113
小綠
二於下

170
燧火
天破

23
燧火
天破

燧火
天破

100
燧火
天破

燧火
天破

20
燧火

20
燧火

20
燧火

20
燧火

20
燧火

20
燧火

20
燧火

20
燧火

考 備

各飛行場被彈狀況

飛行場名

彈走地已訪尋路

体

人数

計

摘要

德之島

仙

以

沖

地

本

島

石垣島

中

(四)

(四)

八

二

八

八

五

二

散死

十散死

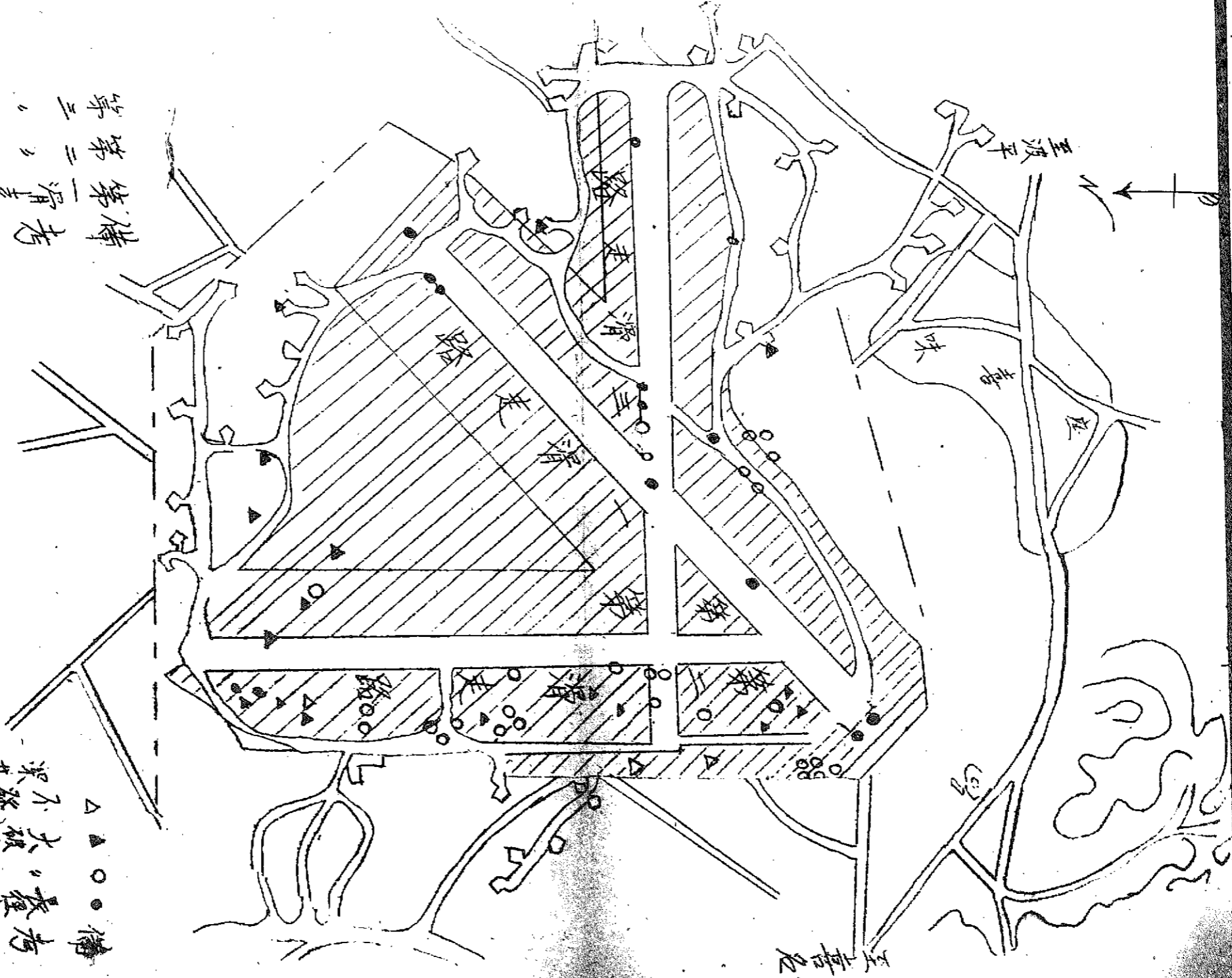
不
初
下
推
定

多
推
定

原因

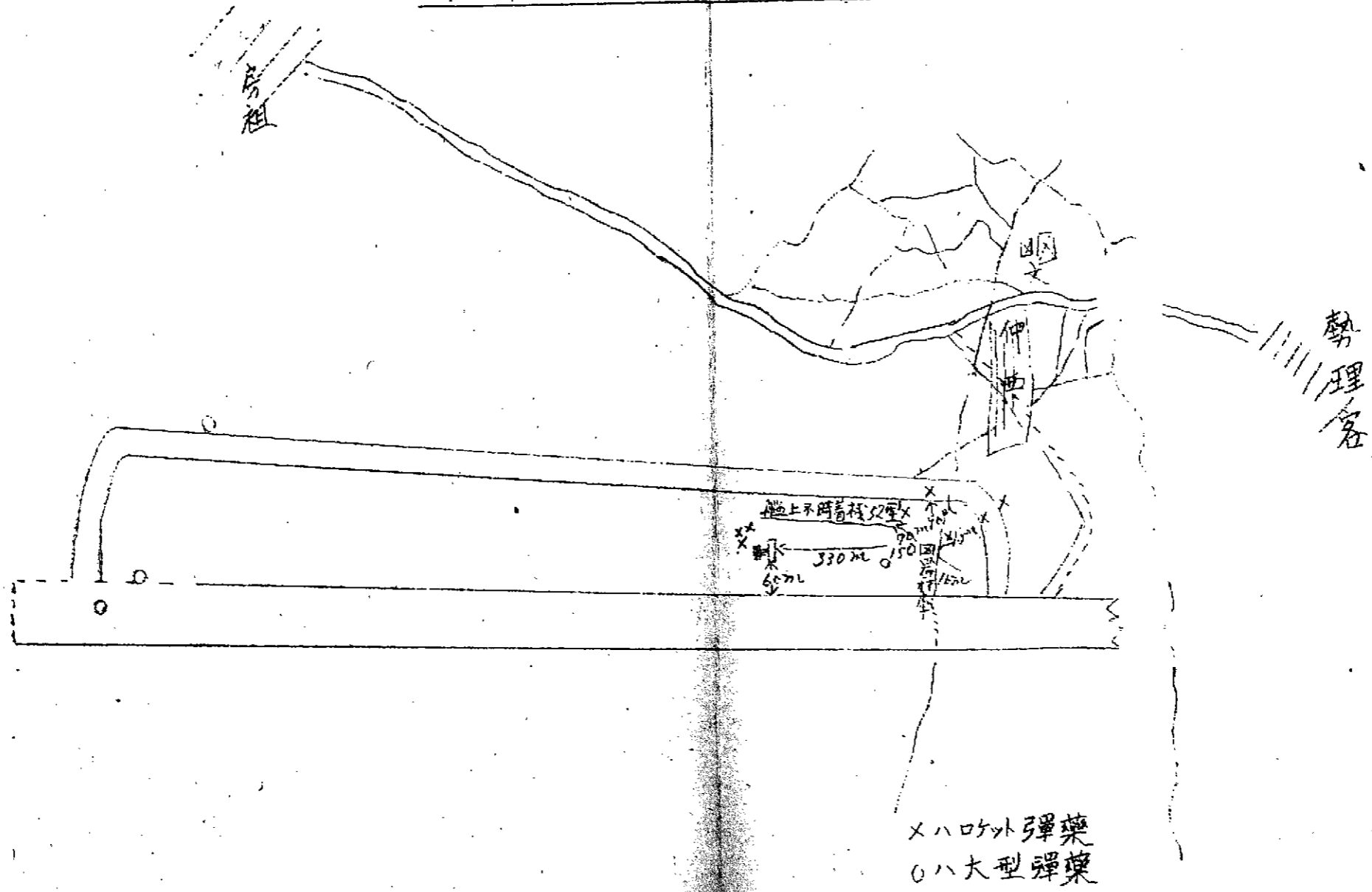
原因

第三、第二、第一滑道考
 50m 60m 80m 路
 100m 150m 1500m

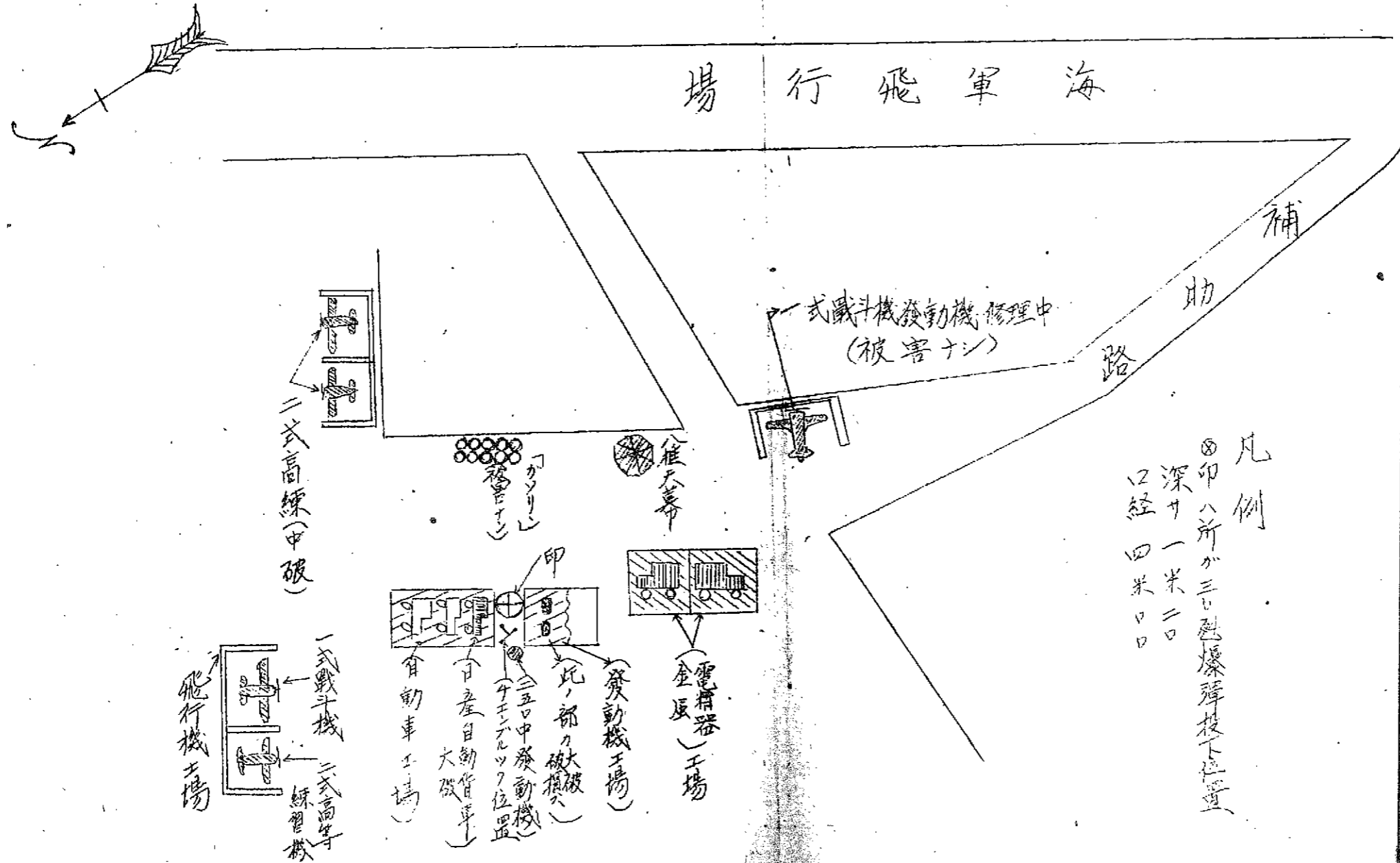


考
 ●●●●● 直径八~十米深三五米
 ○○○○ 直径二~三米
 ▲▲▲▲ 大破炭土墩
 △ 不登壁直径三五米

南飛行場被害狀況略圖



圖要況狀害被場行飛軍海島古宮



十月十日空襲ヨリ船舶被害狀況
昭十九 百 一九
球部隊參謀部

(一) 輸送船一〇隻沈没

(那覇港) A 東海丸 A 白山丸(曳船) B 福浦丸
C 逢來丸 C 大海丸

(瀬底錨地) B 鐵山丸 C 第一南海丸

(運天港) A 第三丸神丸

(宮古島) A 廣田丸

(久米島西方) A 江龍丸(空襲下同時刻潜水艦ヨリ雷撃)

(二) 球配當機帆船漁船

沈没 六〇隻(四四七七噸)

大破 四隻(一六〇噸)

小破 二八隻(八四八四噸)

(三) 曉沖繩支部所屬舟艇

三十四隻沈没

門橋四隻機付艇舟三隻機ナシ艇舟六隻
魚船十六隻機帆船五隻

(四) 高速輸送艇伊號高速八隻沈没

(五) 驅艇分口艇六隻沈没

(六) 大發艇五隻沈没

(七) 海軍艦艇四隻沈没一隻大破

驅逐艦一掃海艇二潜水母艦一沈没

驅潛艇一破

海軍関係舟艇類ノ被害ハ含マズ

以上

2. 那覇港

(1) 港外捕地ハ四ノ五ロロ屯級ノ本船五隻

内外ヲ投捕セシメ得

(2) 港内ハ沈船及磁氣機雷アリ入港ニ航

路標識 水先案内ヲ必要トス

(3) 第一岸壁ハ尚ニロロ屯内外ノ本船三隻

ヲ繫留シ得ルモ第二岸壁ハ機帆船ノ

外使用不能ナリ

三 通信関係 被害

発出時 損害状況 原因 対策 留意 見

一 無線関係

<p>〇八三〇 〜 二〇〇〇 各係数 次三白八ル</p>	<p>遠探線断線 那覇、南大東 那覇、台北 那覇、鹿児島 那覇、奄美 那覇、大分 那覇、大分</p>	<p>爆弾破片 反響風衣 ル</p>	<p>爆弾断断、利用 之出望、補修不 能、其、中、地、中 送信所、切斷入 台北、鹿児島系 三遠探線、断線 線、重、補、修、之、重 更、強、化、ス 十四日完成ス</p>	<p>三遠探線経路及 送信所、壁定多 敵、目標地、因、断 ル、如ク、若ク、意、スル コ、要、ス 三遠探線、爆風 等、ヲ、断、線、セ サル、如ク、地、物、ヲ 利用、シ、且、補、修、ノ 便、ヲ、考、慮、ス、三 橋、成、ス、ル、コ、要、ス 三遠探線、八、段、シ 得、ル、限、ヲ、十、九、ル ス、ル、コ、可、ト、ス</p>
--	--	----------------------------	---	---

八四〇頃
約二〇高
五三〇
以後

北四式一号
無線機送
管不能

一電ノ停電
及即燈會
秋爆機多
ル送電作
ハ
ニ送電機
機ハ故障
修理中

一予備機
南設ノ連絡ノ保
持也
二十日以後放送
局ノ電源ノ欠
乏ノ爲メ此ノ機
機入

一本機用機
電機機ハ制式品
ナラズ故障頻発
ニテ予備機ノ準備
充電機ノ準備
スルヲ要ス

七三〇

北飛竹場
附近局地
回線断線

北飛竹場附近
中ノ果中爆機
ノ欠リ建造物
其他破損也
ナル

一部機機ノ欠
損ノ應急ノ爆
機ノ備成也
ニ爆機ノ備成
利用ノ首等
線路ノ迅速
ニ補修セシム
ニ送電機ノ欠
乏ノ爲メ此ノ機
機入

一地下ケーブル
機成ニテ其機
機機少ニテ其機
機機地ノ欠
ヲ送テスルヲ可トス
ニ兵口ノ要機ノ欠
乏ニテ迅速
ニ補修セシムヲ要ス

八四〇

柳田飛竹
場回線断
線

飛竹場附近
爆機ニ欠
ル

二編 七三九号 支

谷火の損害	原因	對策	意見
10-10 1-10 1-10	名護後久地線 海入地附近 電柱の間隙 線路の破断 火災の発生	破断箇所を 修復線路 を以て得 統修復ス	海入地集積 主要道路線 路等、此の テ避ケテ シテシテ シテス
10-50 1-50	荒谷水(才入) 火災の発生 此の間に 此の間隙 此の間隙 此の間隙	破断箇所を 修復線路 を以て得 統修復ス	補修資材の 窮乏を以て 保具ルヲ 果ス
1-100 1-100	喜手納 野能行場 附置爆薬 ニテハ ニテハ	直ニ補修 セリ	線路に 定ラレ テシテ シテス
1-100 1-100	那覇市内 加入由線 火災の発生 火災の発生	爆薬を 回収セリ	煙草の 火災を シテス

其他、通信材、資材、被害

八十八号 八号分

海入地集積
主要道路線
路等、此の
テ避ケテ
シテシテ
シテス

定シテ
用トシテ
船中
敵機ノ
被シテ
シテス

